

MINAMATA

SDGs 未来都市
みなまた

みなまた 市議会だより

第105号

令和8年2月1日

編集 みなまた市議会
だより編集委員会

発行 水俣市議会
電話61-1661

<http://www.city.minamata.lg.jp>

E-mail: [gikai@city.](mailto:gikai@city.minamata.lg.jp)

[minamata.lg.jp](http://www.city.minamata.lg.jp)



二十歳の集い
おめでとうございます

時代のニーズに対応できる 議会運営を目指して



水俣市議会議長

岩村 龍 男

新年おめでとうございます。皆様におかれましては、令和8年の新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より市政及び市議会に対する御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当水俣・芦北地域では、産業の振興、観光資源の活用、住民福祉の向上を目指す「水俣・芦北地域振興計画」が国の支援のもと、熊本県と地元1市2町の連携により策定・実行されてきました。昭和54年度から令和7年度まで七次にわたり取り組まれてきた成果と検証を踏まえ、来る令和8年度からはさらなる推進を図る第八次の計画がスタートします。私たち市議会におきまして、新たな計画に基づく様々な事業が効果的に進められるよう注視し、これを後押しする前向きな提言に努めてまいります。

昨年末には、南九州西回り自動車道の熊本・鹿児島両県の架け橋となる境川橋（仮称）の連結式が行われ、九州の南北が一つになる未来がさらに近づきました。これを本市発展の好機とするため、単なる通過点でなく目的的地となるよう、先を見据えた施策を民間・行政・議会が知恵を出し合い検討してまいります。

また、市議会では、令和6年に議員定数、政治倫理、議員資質向上等を検討する議会改革特別委員会を設置し、これまで会議を重ね調査検討を行っています。そのような中、議員の政治倫理問題に関する陳情が提出され、その内容から重要かつ慎重審査すべき案件として、現在継続審査となっています。できるだけ早く責任ある結論をお示しするため、引き続き真摯に審議いたします。そして、特別委員会の目的とする議員定数、政治倫理等の検討もしっかりと行っています。

結びに、新年のスタートにあたり、令和8年が皆様にとって幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げ、御挨拶いたします。



水俣市議会副議長

田口 憲 雄

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、希望にあふれる新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃から市議会に對しまして、多大なる御理解と御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、昨年は、憲政史上初めての女性首相が誕生しました。高市早苗首相には、これからも期待しています。

また、大阪・関西万博が、来場者数が2557万人に達するなど盛会のうちに開幕しました。

県内においては、TSMC第2工場の建設が動き出しました。県立水俣高校では、半導体情報科が開設されました。半導体関連の波及効果を期待します。

本市においては、台湾台中市大安区と友好交流協定を締結しました。また、台湾花蓮県での国際ドラゴンボートフェスティバルに本市のチームも出場しました。文化やスポーツ、観光などの分野での交流を期待します。

ただ、よいことばかりではなく、国内では、インバウンドの増加に伴い、観光地に外国人があふれ、国民が気軽に国内旅行ができないう現象が起きました。また、コメ不足からコメ価格が高騰し、政府備蓄米の放出が行われました。コメ価格については、今でも高止まりのままで、市民生活に多大な影響を及ぼしております。

市政におきましては、市民の安心・安全を確保するための災害対策や教育・医療・福祉の充実など取り組むべき多くの重要課題を抱えております。

市議会といたしましても、行政とともに本市の発展のために精一杯傾注します。

引き続き、市議会に対する皆様の温かい御支援をお願いいたしますとともに、この一年が皆様にとりまして健康で幸せに満ちた一年になりますよう心から御祈念申し上げます。

令和7年12月定例会採決結果

【全会一致で可決・認定・承認した議案】

番号	議案名	番号	議案名
議第74号	令和6年度水俣市水道事業会計決算認定及び剰余金処分について	議第92号	令和7年度水俣市一般会計補正予算(第5号)
議第75号	令和6年度水俣市公共下水道事業会計決算認定及び剰余金処分について	議第93号	令和7年度水俣市一般会計補正予算(第6号)
議第76号	令和6年度水俣市病院事業会計決算認定及び剰余金処分について	議第94号	令和7年度水俣市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
議第80号	令和6年度水俣市一般会計決算認定について	議第95号	令和7年度水俣市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
議第81号	令和6年度水俣市国民健康保険事業特別会計決算認定について	議第96号	令和7年度水俣市介護保険特別会計補正予算(第3号)
議第82号	令和6年度水俣市後期高齢者医療特別会計決算認定について	議第97号	令和7年度水俣市介護保険特別会計補正予算(第4号)
議第83号	令和6年度水俣市介護保険特別会計決算認定について	議第98号	令和7年度水俣市水道事業会計補正予算(第1号)
議第84号	水俣市長等の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	議第99号	令和7年度水俣市公共下水道事業会計補正予算(第2号)
議第85号	水俣市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	議第100号	令和7年度水俣市公共下水道事業会計補正予算(第3号)
議第86号	水俣市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	議第101号	令和7年度水俣市病院事業会計予算の追認について
議第87号	水俣市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	議第102号	令和7年度水俣市病院事業会計補正予算(第2号)
議第88号	水俣市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	議第103号	工事請負契約の変更について
議第89号	水俣市上下水道事業企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	議第104号	工事請負契約の変更について
議第90号	水俣市病院事業企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	議第105号	令和7年度水俣市一般会計補正予算(第7号)

可決された補正予算

【令和 7 年度会計別補正予算】

(千円)

会 計 名	補正額	補正後の額
一般会計 (第 5 号)	54,656	16,200,367
一般会計 (第 6 号)	211,751	16,412,118
一般会計 (第 7 号)	328,263	16,740,381
国民健康保険 (第 3 号)	1,646	3,371,291
後期高齢者医療 (第 3 号)	730	558,435
介護保険 (第 3 号)	▲1,687	3,806,581
介護保険 (第 4 号)	546	3,807,127
水道事業 (収益的收入)	▲226	429,061
水道事業 (収益の支出)	▲1,037	402,046
水道事業 (資本的支出)	▲38	539,615
公共下水道事業 (第 2 号) (収益的收入)	1,733	840,250
公共下水道事業 (第 2 号) (収益の支出)	1,733	837,399
公共下水道事業 (第 2 号) (資本的收入)	195	244,950
公共下水道事業 (第 2 号) (資本的支出)	195	514,391
公共下水道事業 (第 3 号) (資本的收入)	1,300	246,250
公共下水道事業 (第 3 号) (資本的支出)	1,300	515,691
病院事業会計 (第 2 号) (収益的收入)	9,205	8,361,767
病院事業会計 (第 2 号) (収益の支出)	9,205	8,358,390
病院事業会計 (第 2 号) (資本的收入)	▲6,100	228,354
病院事業会計 (第 2 号) (資本的支出)	▲6,182	962,387

12月定例会の報告

主な補正予算

総務産業委員会

●単県道路整備事業負担金

855万円

梅戸・明神町線、汐見町1号線の
道路改良に係る費用です。

●急傾斜地崩壊対策事業負担金

475万円

●物価高騰対策生活応援商品券給付金

2億5440万円

全市民向けに1人当たり1万2000円分の商品券を配布します。

※議会終了後、国からの交付金配分額の決定を受け、1人当たり1万5000円に増額する予定です。



厚生文教委員会

●先端環境技術等開発促進事業

・ペロブスカイト太陽電池技術開発促進事業

3605万円

市内2か所にペロブスカイト太陽電池を設置し発電状況のモニタリングや設置工法等の検討などを行うものです。

・磁性微粒子技術実証事業

2228万円

流行性感染症ウイルスを対象とする下水サーベイランス（監視）への応用を通した、JNCが有する磁性微粒子技術の高度化に向けた取組を支援するものです。

※財源としては熊本県「環境首都」水俣・芦北地域創造補助金5250万円

●物価高対応子育て応援手当

5800万円

児童手当支給対象児童を養育する父母を対象に、子供1人当たり一律2万円を給付するものです。

条例の制定

厚生文教委員会

●水俣市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

こども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）の創設に伴い、設備及び運営に関する基準を条例で定める必要があるため制定するものです。

条例の一部改正

総務産業委員会

●水俣市長等の給与に関する条例等の一部を改正する条例

●水俣市上下水道事業企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例

厚生文教委員会

●水俣市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

児童福祉法等の一部改正に伴い、虐待防止体制の強化を図るため制定するものです。

●水俣市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

児童福祉法等の一部改正に伴い、健康管理の円滑な実施等を図るため制定するものです。

●水俣市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

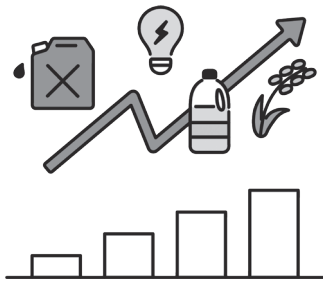
児童福祉法等の一部改正に伴う地域限定保育士制度の導入等のため制定するものです。

●水俣市病院事業企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例

令和7年人事院勧告等に基づく国家公務員の給与改定等及び地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律の制定に伴い制定するものです。

●水俣市病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例

昨今の物価、光熱水費の高騰及び人件費の上昇等により文書作成に要する経費や施設の維持管理等に係る経費を含む各種コストが増加しているため制定するものです。



工事請負契約の変更

●生態系に配慮した渚造成整備（護岸その8）工事

護岸に使用する石材の単価が上昇したことによるものです。

（変更前） 1億9668万円
（変更後） 2億654万円

●生態系に配慮した渚造成整備（護岸その9）工事

護岸上部工の施工条件が海上施工から陸上施工に変更になったことによるものです。

（変更前） 4億6090万円
（変更後） 4億5641万円

陳情

●介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める陳情

（撤回承認）

●ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2026年度政府予算に係る意見書提出を求める陳情

（撤回承認）

●水俣市役所新庁舎建設工事に係る松本市議会議員の政治倫理行為に関する調査・しかるべき処遇を求める陳情

（継続審査）

●安全・安心の医療・介護提供体制を守るため、すべてのケア労働者の処遇改善につなげる報酬10%以上の引き上げを求める陳情

（継続審査）

●介護保険制度の抜本改善、大幅な処遇改善を求める陳情

（継続審査）

●夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める陳情

（継続審査）

●ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2026年度政府予算に係る意見書提出を求める陳情

（不採択）

賛否の分かれた事案

審議結果

事案	会派	真志会					自民 新未来		I's 水俣		日本 共産党		光 政会	公 明党	未 来こども 会	参 政会	す まいる ネクスト	結果
	議員名	杉本 康宏	木戸 理江	小路 貴紀	桑原 一知	真野 頼隆	森川 武治	田口 憲雄	杉迫 一樹	藤本 寿子	高岡 朱美	平岡 朱	松本 和幸	牧下 恭之	吉野 誠	肥山 美緒	岩村 龍男	
議第91号 水俣市病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について	賛否	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	否	否	賛	賛	賛	賛	議長	賛成：13 反対：2 により可決
	<p>(反対討論)</p> <p>● 多くの市民が物価高騰に苦しんでいる中、医療機関利用者はさらに困難に直面しており診断書等は支援にアクセスするために不可欠な書類である。医療センターには市民の最後の砦としての役割を果たしていただき、より親切であってほしいと願う条例改正には反対である。</p>																	
陳第11号 ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2026年度政府予算に係る意見書提出を求める陳情について	議員名	杉本	木戸	小路	桑原	真野	森川	田口	杉迫	藤本	高岡	平岡	松本	牧下	吉野	肥山	岩村	賛成：4 反対：11 により不採択
	賛否	否	否	否	否	否	否	否	賛	賛	賛	賛	否	否	否	否	議長	
<p>(賛成討論)</p> <p>● 長年教職員の待遇改善については、様々な改革が言われてきた。少人数学級の提案、加配教員の増員、また「業務の3分割」を始めとして施策に財政措置が必要であるという今回の要望については、重く受けとめ、国への意見書を出すべきと考える。</p> <p>● 教育に人とお金を投じない国は、将来、社会全体がその代償を支払うことになる。子どもたちの教育の機会を補償するためには、教職員の働く環境を改善することが必要不可欠であり、議会として実現を後押しすることは当然の役割である。</p>																		

議会改革特別委員会

委員長：小路貴紀 副委員長：松本和幸（除斥）
委員：肥山美緒・杉本康宏・森川武治・高岡朱美・藤本寿子・桑原一知

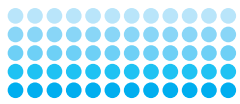
(審査等の経緯) ※秘密会で開催、地方自治法第117条により関係議員除斥

日 時	審 査 等 概 要
令和7年10月20日	陳第6号に関し、10月7日の委員会で関係議員から詳細な説明を受けたことを踏まえ、この陳情に対する取扱いやしかるべき処遇等について審議を行った。また陳情の添付資料の一部が係争中の裁判に提出されている書類である可能性があることが分かり、さらに慎重な判断が必要として、引き続き継続審査とした。
12月12日	添付資料が係争中の裁判に提出されたものと同一であるということが関係議員及び陳情者の双方から口頭での確認が取れたものの、音声データに基づく証拠書類が有効かどうかの疑義があることを踏まえ、継続審査とすべきとの意見があり、賛成多数で継続審査と決定。

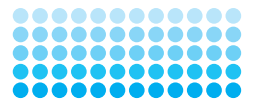
(審査の結果)

事 案 名	意 見	審議結果
【陳第6号】水俣市役所新庁舎建設工事に係る松本市議会議員の政治倫理行為に関する調査・しかるべき処遇を求める陳情について	陳情及び添付資料に、政治倫理審査会に提出されたもの以外の内容も含まれていること、係争中の裁判に関わるものである可能性があること等から慎重な調査が必要。	継続審査 (賛成多数)

特別委員会は、今後も議会における政治倫理の問題や関連する資料の取扱い等を慎重に検討し、適切な対応に努めていきます。



常任委員会の報告



*各常任委員会で交わされた主な質疑の内容です。

厚生文教

委員長:木戸 副委員長:高岡
杉迫・吉野・杉本・森川・岩村・桑原

(12月定例会)

条例の制定1件、条例の一部改正5件、予算の追認1件、補正予算8件、陳情4件

●議第88号 水俣市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

質疑 本制度は、全国の保育所での利用が可能とのことだが、利用したいときにすぐ利用できる体制か

答弁 事前にオンライン面接などで、子供の特性を把握した上で利用開始となる。

質疑 たとえば東京で保育園に預けていて、里帰り出産で熊本に帰ってきている人は利用できるのか

答弁 保育所や認定こども園を既に利用中の場合は、対象外である。

●議第91号 水俣市病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について

質疑 文書料などの料金設定は他の病院を参考にしたこととのことだが、同程度の料金か

答弁 県内の公立病院や近隣の公立病院を参考にしており、他の公立病院と比較しても新料金は妥当である。

●議第93号 令和7年度水俣市一般会計補正予算第6号中付託分

質疑 後期高齢者医療広域連合負担金の療養給付費が当初の見込みを上回ったことについて、他の自治体の状況は

答弁 広域連合が過去5年間の市町村ごとの実績をもとに概算払いを行っており、今回、決算後に本市と同様に追加負担が発生したのは、約半数の21市町村である。

●議第105号 令和7年度水俣市一般会計補正予算第7号中付託分

質疑 対象者への支給漏れ防止のための対応と、新生児に対する案内の対応方法は

答弁 児童手当の受給者には案内チラシの送付を予定しており、新生児については、市民課と連携し、出生の状況を把握して支給漏れがないよう努めたい。

総務産業

委員長:真野 副委員長:松本
平岡・肥山・藤本・小路・牧下・田口

(12月定例会)

条例の一部改正2件、補正予算6件、契約の変更2件

●議第100号 令和7年度水俣市公共下水道事業会計補正予算第3号

質疑 大規模下水道管路調査の見通しは

答弁 1月に調査を行い、2月末までに調査結果をまとめ、国に報告する。

質疑 調査対象となる管路の延長や地域は

答弁 調査対象となるのは、直径が2メートルを超える暗渠であり、延長は2.3キロメートルである。主な箇所は、高齢者福祉センター付近から浄化センターへ向かう道路下、桜ヶ丘のちどり保育園付近から白浜町の有限会社開田建設付近へ向かう道路下、多々良町の踏切付近から生協くまもと港町店横を通り、新百間排水路につながる水路である。

●議第105号 令和7年度水俣市一般会計補正予算第7号中付託分

質疑 商品券がどのような店舗で多く使われたのかこれまで調査を行ったことがあるか

答弁 プッシュ型で商品券を発行する事業は今回初だが、これまで商工会議所が実施されたプレミアム商品券では、2割から3割は商店街などで使われているとお聞きしたことがある。

【高速交通対策特別委員会の報告】

南九州西回り自動車道国道3号芦北出水道路
境川橋（仮称）連結式

(12月7日、境川橋 橋面上)

水俣市袋と出水市を結ぶ芦北出水道路 境川橋（仮称）の連結式が開催され、高速交通対策特別委員会委員が出席しました。



令和6年度 特別会計・企業会計決算審査報告

特別会計、企業会計の全事業について、全員異議なく認定及び可決すべきものと決定しました。
なお、各事業における質疑は次のとおりです。

(万円)

	水道事業	公共下水道事業	病院事業		国民健康保険事業	後期高齢者医療	介護保険
収益的収入	45,675	86,677	708,563	歳入	333,553	50,529	378,392
収益的支出	39,361	85,176	760,616	歳出	327,606	50,396	369,563
差引	6,314	1,501	▲52,053	差引	5,947	133	8,829
当年度純利益 (消費税等調整後純利益)	4,120	1,088	▲54,648	歳入歳出差引額については、全額翌年度に繰り越し			
資本的収入	10,671	19,049	62,902				
資本的支出	31,714	46,293	109,601				
差引	▲21,043	▲27,244	▲46,699				

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、建設改良積立金、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税等資本的収支調整額で補填

特別会計

国民健康保険事業

質疑 医療費削減のための
取組はどのようなか

答弁 日頃から通院している人と、重症化してから病院を受診する人とは、医療費に明らかに差があることから、病気の早期発見、早期治療のため、日常的に健診を受けてもらうよう市民へ周知を図っていく。

後期高齢者医療

質疑なし

介護保険

質疑 ボランティアドライ
バーとはどのようなものか
答弁 高齢者など移動が困難な人を、ボランティアで車による送迎をしてもらうことを想定しているが、まだ制度化できておらず、モデルとして実施している段階である。

企業会計

公共下水道事業

質疑 浄化センターの耐震化を含む改築工事に取り組むとのことだが、管路の耐震診断の状況はどうか

答弁 平成9年度に耐震基準が改定されており、それ以前のものについては耐震計算がされているわけではないが、その後設置された幹線については耐震化がなされている。また、枝線についても、ある程度の耐震性はあると考えている。

病院事業

質疑 医療センターの外来患者数が減少し、入院患者数が増加している要因は何か
答弁 人口減少の影響で外来患者数が減少しているが、伊佐地域などと急性期の連携をすることにより、入院患者数は増加傾向にある。

質疑 4名の研修医の受入れについて、本市にとってどのような効果があるか

答弁 地域医療に貢献できる医師を育てることを目的に受け入れており、研修医がいることで、教える側も学ぶことにつながっており、病院の活性化に寄与している。

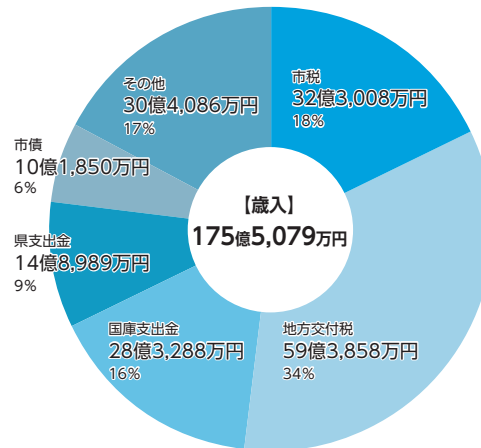
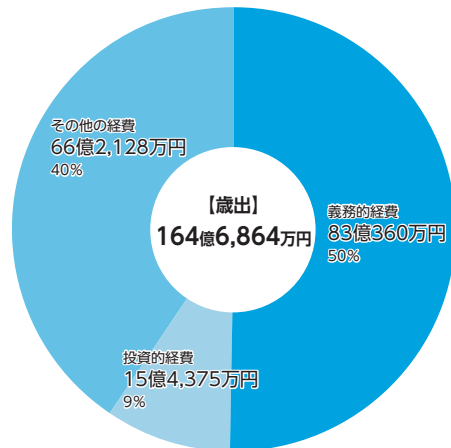
質疑 水俣高校と熊本保健科学大学との連携についてどのようなか

答弁 水俣市、水俣市立総合医療センター、水俣高校、熊本保健科学大学の4者で、将来的な地域の保健医療福祉人材の確保を目的として、協定を結んでおり、水俣高校から熊本保健科学大学看護学科に進学した場合は、医療センターの奨学金を優先的に貸与し、大学卒業後は医療センターへ入職してもらうという支援を行っている。

令和6年度 一般会計決算審査報告

委員長：小路貴紀 副委員長：藤本寿子
委員：平岡朱 肥山美緒 吉野誠 杉本康宏 森川武治

委員会は、10月29日から30日までの日程で開催しました。各担当部・課から説明を受け、詳細にわたって質疑、審査を行いました。その結果、歳入第1款市税のうち市民税について、令和7年度に適正に処理する措置を講じてほしいとの意見を添えることを全員で確認した上で、全員異議なく認定すべきものと決定しました。



- 質疑** 自立支援給付費（就労支援）において、障害者の一般就労への移行者について、情報共有は行われているか
- 答弁** 定期的ではないが、利用者のサービス更新の際や相談員からの報告のタイミングで行っている。
- 質疑** 海岸漂着物の処理について、昨年、国土交通省の環境海洋整備船「海煌」が来て処理を行ったが、今年も実施してもらえるか
- 答弁** 今後の状況を見ながら考えていきたい。
- 質疑** 観光プロモーション強化事業の今後の展開はどのようなか
- 答弁** 湯の尻、湯の鶴の両方の温泉に入浴するという機能温泉浴を広げていこうと思っている。それと合わせて、今年度から新たに創設した賑わい補助金制度を活用して、旅館業の支援及び温泉地での飲食店創業につながる取組を進めていこうと思っている。
- 質疑** 県道路整備事業負担金の中で市町村道路代行事業について、事業の概要と今後のスケジュールはどのようなか
- 答弁** 梅戸・明神町他1路線は市道であるが、技術的な問題もあり、県が事業を代行し、実施をしている。8月から測量設計に入っており、現在、交差点部分の協議を警察と行っている状況である。その後、住民説明会を実施し、用地補償に進み、令和12年3月末くらいを目標に工事を進めていきたいと考えている。
- 質疑** 有害鳥獣駆除事業について、処理方法及び狩猟免許保有者登録数は何人くらいか
- 答弁** 処理方法については、ほとんど埋設であり、捕獲に従事される猟友会の方は、現在80人以上登録されている。
- 質疑** 環境保全型農業推進事業について、面積が減った理由は何か、目標面積を増やす予定はないか
- 答弁** 環境保全型農業は難しいところがあり、取り組んでみたものの環境保全型直接支払い事業として認めることができないような状態になってしまったところもある。目標面積も拡大していけばという思いはあるが、通常の農業に比べて大変なところがあるので厳しいと思われる。
- 質疑** 学力向上推進事業について、熊本県学力・学習状況調査において、平均を上回った2教科は何か。また、タブレットを導入する以前とタブレットを導入したからの調査結果に何かしらの因果関係があるか
- 答弁** 平均を上回った2教科は、小学校6年生の算数と中学校1年生の英語である。因果関係については、本調査が小学校3年生から中学校2年生までを調査するもので、今回が平均を2教科しか上回っていないが、同一集団を追いかけて見ると、若干改善されているという状況ではある。

総務産業常任委員会視察報告

◎視察メンバー

真野委員長、松本副委員長、平岡、肥山、藤本、小路、牧下、田口

◎視察内容

1 10月15日（水） 兵庫県丹波篠山（たんばささやま）市

○ 竹害対策及び竹の利活用の取組について 農村環境課

- ・竹害対策として、竹粉碎機2台、無煙炭化器1台の貸出を行い、竹林面積は増加傾向にある。
- ・「丹波篠山竹取物語」を制作したことで、竹の伐採から粉碎、竹チップの利活用までの一連の流れが体系化され、市民が自ら伐採や処理に取り組みやすくなる環境が整い、地域全体での竹林管理への関心が高まった。
- ・竹チップは土壌改良剤として活用したりしているが、竹を商業利用するには課題が多い。

2 10月16日（木） 和歌山県西牟婁（にしむろ）郡白浜町

○ ワークেশョンの推進について 総務課

- ・町域の約81%が森林であり工場誘致に向かない立地であることなどから、IT企業の誘致に取り組んできた。
- ・コロナ禍において、社会全体でのテレワーク・ワークেশョンの推進もあり、進出企業数が増加した。
- ・令和7年10月末時点で、進出企業は15社であり、100名以上の地元の雇用創出に寄与している。
- ・コロナ後のワークেশョンの目的は、社員の福利厚生やイノベーションから人材獲得に変わってきている。

○ 観光振興施策について 観光課

- ・白浜温泉街活性化構想推進計画を定め、取り組んでいる。
- ・宿泊予約サイトでの予約に対し割引クーポンを発行し、利用者属性データを得て、戦略策定に活用している。
- ・観光バスツアーやスポーツ合宿に補助金を交付している。
- ・リピート客へのおもてなしとして、「また来てねキャンペーン」を実施している。



厚生文教常任委員会視察報告

◎視察メンバー

木戸委員長、高岡副委員長、杉迫、吉野、松本、森川、岩村、桑原

◎視察内容

1 10月21日（火） 香川県三豊市

○ 株式会社エコマスター バイオマス資源化センターみとよについて

- ・好気性発酵乾燥方式を採用し混合ごみの状態の燃やせるごみを受入れている。行政負担のない民間運営であり、ごみ受入れ委託料で運営が賄える。24,800円/トン→年間2億5,000万円の委託料。
- ・同敷地内で乾燥・脱臭を行い、固形燃料用原料として地元企業の製紙産業に提供。
- ・バイオフィルタープール内で工場用水を発酵のために再利用、中の木質チップも地元排出の建築廃材を利用し、臭気は微生物分解により99%抑制。

2 10月22日（水） 香川県高松市・小豆島町

○ 小豆島町教育委員会 ICTを活用した学校教育について こども教育課

- ・タブレットの全員貸与により教育活動への利点を増やし、主体的な学びの促進に繋がっている。タブレット持ち帰りに合わせ全家庭のWi-Fi整備を行い、AIドリルを導入し家庭での主体的な学習に取り組めており、AI採点システム導入で、テストが自動採点可能となり、教職員の負担減。
- ・教室に大型モニターを配置し、デジタル教科書や提出課題の検証・発表など多彩な授業が可能となった。全国学力調査はおおむね高評価。



あなたの写真で表紙を飾ってませんか／

「議会だより編集委員会」では、開かれた議会を目指し市民に親しまれ、議会活動をより身近に感じていただく取組の一環として、表紙写真の公募を始めます。

詳しい応募方法などは、水俣市議会ホームページをご覧ください。

（右のQRコードを読み取ると、ホームページをご覧ください。）



トピックス



台湾台中市大安区との友好交流連携協定締結(10月27日) 台湾台中市政府訪問団来水(11月4日)

水俣市議会「台湾友好促進議員連盟」は高岡市長に同行し訪台、台中市大安区との友好交流協定締結式に出席しました。

11月14日には台中市政府一行が水俣市を訪問。迅速な相互訪問により、観光や産業等での継続的な連携強化が期待されます。

肥薩4市議会議員研修会(10月31日)

本年度は、水俣市において「肥薩4市議会議員研修会」が開催されました。隣接する出水市、阿久根市、伊佐市の議員が一堂に会し協力体制の重要性を再確認する貴重な機会となりました。持続可能な社会実現に取り組む(株)バイオマスレジ
ン熊本、障害福祉サービス事業所わくワークみなまたの2事業所から講演を頂きました。



水俣市表彰式(11月19日)

水俣市表彰式に出席いたしました。市政発展や地域活動など多岐にわたる分野で尽力された皆様の姿は、市民の意欲を高める大きな力です。その栄誉を深くたたえとともに、感謝申し上げます。



水俣市議会オンライン委員会体験会(11月20日)

災害や感染症などにより、議員が会議に参集できない場合を想定し、オンラインによる委員会の体験会を実施しました。今後も運営上の課題や改善策を検討しながら、非常時等の対応に備えます。



令和8年「二十歳の集い」(1月11日)

「二十歳の集い」に出席いたしました。色鮮やかな晴れ着とりりしいスーツに身を包んだ皆さんの姿に、未来を担う頼もしさを感じました。

若者たちが「住み続けたい」「帰ってきたい」と思うまちづくりに全力を尽くしたいと、決意を新たにする一日となりました。



八代・天草シーライン構想推進大会(1月18日)

八代・天草地域を10分で結ぶ海上道路(シーライン)実現に向け、国、県、地元関係者が結集。シーライン構想推進議連メンバーとして岩村議長、小路議員も参加しました。

第33回熊本県市議会議員研修会

(オンライン研修会)(1月30日)

演題：防災・危機管理の再点検、進化するBCP
～災害に強い自治体の作り方～

講師：防災システム研究所所長、
防災・危機管理アドバイザー 山村武彦氏

あなたの声を市政に

紙面から動画にリンク

各議員の写真の下に二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

※視聴の際のデータ通信料は利用者の負担となります。

●小路 貴紀

1. 台湾交流について
2. エコパーク水俣の運動施設整備の充実について
3. 配慮を要する児童に即した学校施設の整備について
4. 中学校部活動の地域展開について
5. 次期市長選について

●藤本 寿子

1. 水俣のスローフードを生かしたまちづくりについて
2. 株式会社吉永商会の堆肥化作業における悪臭などについて
3. 風力発電の計画予定である（仮称）肥薩ウインドファームの環境影響評価法における、現段階の進捗状況について

●平岡 朱

1. 小中学校での生理用品の設置について

●真野 頼隆

1. 市有地の有効活用について
2. 先端環境技術等開発促進事業について
3. 学校図書館について

●吉野 誠

1. 未来への投資について
 - (1) 本市における子ども施策について
 - (2) 水俣高校への支援について
2. 学校での読書活動の推進について
 - (1) 学校で行っている読書の取組について
 - (2) 学校図書館図書標準について

●肥山 美緒

1. 市内の小中学校におけるICT環境整備体制について
2. 学校に行けない児童・生徒の支援と福祉との連携について
3. 潜在的な社会的孤立（ひきこもり状態）の方々への支援について

●牧下 恭之

1. 5歳児健診について
2. 市営住宅の連帯保証人について
3. 合併処理浄化槽補助について
4. 多様な子どもが育つ環境づくりのための基金について

●木戸 理江

1. 本市のスポーツ推進事業について
2. 国保水俣市立総合医療センターの現状について



小路 貴紀 議員
(真志会)



高岡市長の3期目出馬への決意表明に対し 現市政の継続を望む市民と共にエールを送る

台湾交流について

問 台中市大安区との
友好交流協定の経緯は

答 昨年11月の訪台時に、台中市政府へ自治体間交流を打診し、在外公館の台北駐福岡経済文化弁事処を通じたアプローチも行ってきた。双方ともに「海」をブランドに捉えて、協力し合える関係であると判断した。

問 協定の内容及び今後の取組の方向性は

答 主なものは、両者の繁栄・発展に協力、観光・スポーツ・経済・産業・文化など各分野の交流、行政・住民・民間団体などの交流を進め、双方の経済発展

に好影響を促したい。
問 競り舟を通した、台湾との相互交流の評価及び今後の見通しは

答 選手同士の親睦が深まり、中華台北ドラゴンボート協会との関係を築けたことから、本市競り舟協会との交流も視野に引き続き相互交流を図りたい。

エコパーク水俣の運動施設整備の充実について



10月27日友好交流協定締結式

問 運動施設に関して、市の認識は

答 令和6年度のスポーツに係る来場者は7万4千人で、県所管課である都市計画課及

び指定管理者のハートリンク水俣によって、公園施設だけでなくスポーツ施設の規模拡大・機能向上に取り組んでいただいている。
問 運動公園的な見地で施設整備が図られるよう県に働きかけられないか

答 熊本市・八代市の県営運動公園と比較して規模や機能が劣る面もあるが、屋根つき施設等の設置も進められており、様々な機会を捉えて県への働きかけを行っていききたい。

配慮を要する児童に即した学校施設の整備について

問 第一小学校のバリアフリー設計の進捗は

答 関係者及び対象児童を交えた現地立会いを終えたので設計に入る。
問 どのような整備方

針か

答 校舎内の段差解消によるフラット化と、設備転用によるバリアフリー仕様小型エレベーターを設置したい。

問 改修工事のスケジュールは

答 騒音・振動による授業の妨げとならないよう、来年10月頃の完了で考えている。

中学校部活動の地域展開について

問 現在の状況はどうか

答 国・県の方針が定まらず苦慮しているが、本市では教育委員会と学校長が責任主体となり、平日と休日も含めて夏の中体連大会終了後の令和8年9月から地域展開を目指す状況や課題を確認し分析を重ねている状況である。



芦北水俣中体連駅伝大会

次期市長選について

問 現市政の継続を願う一人だが、来年2月の市長選に向け、高岡市長の思いはいかがか

答 これまでの施策により育った芽を決して摘み取ってはならない、水を絶やしてはならないの思いから、積み上げてきた経験と培ってきた人脈を最大限に生かし、私しかできない市政運営を目指し、3期目の挑戦を決意した。いま一度、付託を得られたら市民の暮らしを第一とし、希望ある水俣の礎となるよう真摯に取り組みたい。



藤本 寿子 議員
(I's 水俣)



スローフードを生かしたまちづくりを

水俣のスローフードを生かしたまちづくりについて

問 昨年11月に行われた「テッラマードレ・ジャパン2025 in 水俣は、どのような大会であったのか

答 テッラマードレはもともとイタリアのトリノで開催される食の祭典であり、本市では日本版として全国で2回目の開催。生産者会議、講演、セミナー、マーケット等に3千人が集まった。

問 どのような国、日本のどの地域から参加があったのか

答 台湾、韓国、香港、オーストラリア、イタ

リア等から参加があった。

問 大会の主な趣旨はどのようなことだったのか

答 食にかかわる様々な人が集い、交流し発信すること。また開催地域の価値の掘り起こしを行うこと。

問 全国で有機農業を基盤とした市民農園の取組があるが、施策として考えられないか

答 有機農業に特化した施策は考えていない。

問 水俣家庭料理大集合はできないか

答 久木野地域で既にやっており、開催する予定はない。



株式会社吉永商会の堆肥化作業における悪臭などについて

問 水俣市は、吉永商会への立入検査は行ったのか

答 7月24日に熊本県循環社会推進課及び水俣保健所と共に立入調査に同行した。

問 何が原因で臭いがひどくなったと言ったのか

答 フレコンバッグで保管する期間が一次的に長期間となり、保管場所の一部が扉などがなく開放状態にあったため外に臭気が流れることになった。

問 本社の施設についてどのように改善するのか

答 保管場所と外部を隔離するための工事、臭気及び、粉じんなどの流出抑制を図るためのマイクロミスト噴霧

装置を設置する。

問 吉永商会は、2028年まで年間4千トン脱水汚泥を熊本市から受注するということが、今後堆肥化が円滑に行われると思うか

答 民間企業の個別事案に答えることはできないが、法令などに基づき適切に行われると思う。

問 芦北山林の公道で拾った吉永商会の堆肥を分析センターに出したところ、有害物質が基準値を超えていたということだが市民の不安を払拭するため市独自で分析する考えはないか

答 熊本県が廃棄物に該当しないと断言していることから、市独自で行わない。

の環境影響評価法における、現段階の進捗状況について

問 準備書が公表されてからどれくらいの時間が経過したのか

答 約2年7か月が経過した。

問 業者からは、進捗状況について説明はあるのか

答 クマタカ等に係る第2回の環境配慮検討会を令和7年度中に検討しているとの報告があった。

問 説明会もなく評価書が出た場合、市はどのように対処するのか

答 準備書への市長意見及び、鹿児島県知事意見に対し「評価書」がどのように回答しているか精査し、その結果を他の手続に反映させる。

風力発電の計画予定である(仮称)肥薩ウインドファーム





平岡 朱 議員
(日本共産党)



小中学校のトイレに生理用品の設置を

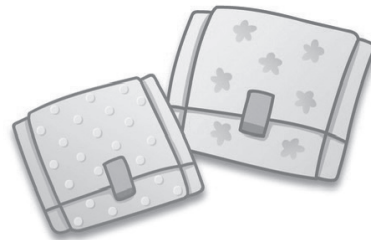
小中学校での生理用品の設置について

問 小中学校での生理用品の設置について、現在の取組状況はどのようなになっているか

答 市内全小中学校で保健室で生理用品を常備しており、児童生徒が必要などときには、保健室に来て各種相談に対応するとともに、直接配布を行うようにしている。

問 小中学校のトイレに生理用品の設置を望む声があることを把握しているか

答 現在のところ、学校からは、児童生徒・保護者から生理用品をトイレに設置してほしいと望む声があったという報告はあがっていない。



いと望む声があったという報告はあがっていない。

問 設置を望む声として、児童生徒たちの現状や実際の声をこれまでの一般質問でも伝えてきた。保護者からの声も直接伝えて

いる。全国的にも熊本県内でも、学校のトイレに生理用品を設置する取組が広がっている。内閣府・男女共同参画

局は、取組が広がればと『生理の貧困』に係る地方公共団体の取組』について最新の調査結果を公表している。また熊本県教育委員会は、児童生徒に生理用品の設置についてアンケート調査を行い、県立学校の取組を参考に

するよう通知を出している。この通知等も参考にしながら、生理用品設置のニーズや困り事についてアンケート調査を行ってはどうか

答 現在、生理に関する相談や困り事は児童生徒が直接保健室に行くか、担任を通して養護教諭につなぎ、体調や生活状況の確認など保健指導も兼ねて対面によるきめ細やかな相談対応をしており、アンケート調査の必要性を感じていないためその実施は考えていない。



ではどうかと思うがいかがか
答 本市では、全ての学校で保健室に生理用品を常備し、相談等の保健指導も兼ねて対応している。現在のところ、学校からは設置の要望についての報告はないため、現時点で、学校のトイレに生理用品を設置することは考えていない。

問 過去3回にわたって質問してきたが、結局今の対応では児童生徒の困っている現状は把握されていない。子供たちの生理での困り事にもっと真剣に寄り

添い、学校で生理が始まったときに安心して手に取れる場所に生理用品があることは、子供たちの人権や健康、時間的制約の面から教育機会の保障にもつながる。小中学校のトイレに生理用品を設置し





真野 頼隆 議員
(真志会)



先端環境技術等開発促進事業として 「ペロブスカイト太陽電池」 「下水サーベイランス」の実証実験

市有地の有効活用
について

- 【問】現在、普通財産となっていて、売却予定の市有地はどれくらいあるか
- 【答】宅地が3件ある。
- 【問】購入希望者が多数の場合、どのような形で購入者が決まるのか
- 【答】最低売却価格等を決定し、競争入札を行った上で、最も高い金額を提示した方を購入者とする。
- 【問】旧高齢者福祉センター及び旧恵愛園は現在、行政財産となっているが、普通財産に変えて売却する考えはないか
- 【答】ほかの公共利用の



旧高齢者福祉センター

可能性がないかを確認するとともに、普通財産に変えて売却することを含め検討している。

【問】既存の建物の解体も含めどのような形での売却を考えているか

【答】財政上の負担を軽減するため、既存の建物を含めての売却を念頭に検討する。

先端環境技術等開発促進事業について

- 【問】先端環境技術等開発促進補助金とはどういったものか
- 【答】JNC株式会社が

行う先進的な環境技術の開発のための取組の補助金により支援するもので、「ペロブスカイト太陽電池」と「下水サーベイランス」の2つの実証実験を行う。

【問】ペロブスカイト太陽電池の実証実験はどこで行うのか

【答】JNC株式会社水俣製造所と市役所庁舎の2か所で実施する。

【問】補助をすることで、どのような効果を期待するか

【答】同社の収益を改善し、地域振興や被害者補償の確かな継続にもつながり、水俣の環境再生への取組を改めて発信することにつながる。

学校図書館について

- 【問】各学校図書館の利用状況はどうなっているか

【答】令和6年度の小学校の貸出冊数は11万8512冊、中学校は7530冊となっている。その中で最も多く本を借りたのが小学生が795冊、中学生が246冊だった。

【問】読書のまちづくりの中で、児童・生徒に對してどう取り組んでいるか

【答】「朝読書」やボラnteアによる読み聞かせ等を行っている。

【問】読書の方法として丹田音読法がある。これはへそ下3寸あたりのところから一音、一音長く伸ばして発声することで、右脳を刺激し記憶力が上がることで実証されている。市として音読の効果についてどう考えるか

【答】視覚と聴覚を同時に使うため脳が活性化し、記憶力や理解力を向上させる有効な手段と考える。特に、複雑

な文章を理解する上で、接続詞や文の流れを意識しやすくなり、文章全体の理解が深まると思う。

【問】学校司書等に係るPTAの負担には厳しいものがある。市として、今後どうするのか

【答】会費による人件費の負担が厳しいことは把握している。今後の方向性として、少子化による会員減少が続き、PTAの予算が厳しくなる中、どのようにしたら学校における子供たちの読書活動を維持できるか、学校側とも相談し、持続可能な体制を整備していく。





吉野 誠 議員
(こども未来会)



子どもの未来を育む環境整備を

未来への投資について

【問】本市における、子ども施策についてどうか

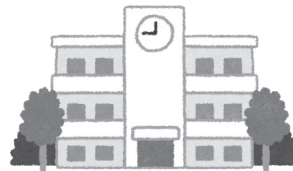
【答】水俣市では、新たな「子ども・子育て支援事業計画」を基本とし、「全てのこども・若者が幸せに暮らし、成長できるまちづくり」「家庭や子育てに幸せ、喜びを実感できる環境づくり」「地域全体でこども・若者を支える、育てる機運の醸成」という3つの方針のもと、妊娠期から青年期まで切れ目なく支援を進めている。

【問】水俣市が行っている主な施策とその意義

【答】妊娠・出産、乳幼児期、学齢期にわたり、健康、保育、教育、相談支援、放課後の居場所づくりなど、総合的な施策を展開している。日々の丁寧な支援の積み重ねは、子供たちの健やかな成長を支えるとともに、将来の地域を支える力となるものと考えている。子供を中心に据えた施策を継続して着実に進めている。

【問】保護者の経済的負担の軽減も含め、さらなる水俣高校への支援を市としてどのように考えるか

【答】水俣高校をはじめとする県立高校を取り巻く環境は、厳しさを増している。こうした中、水俣高校の生徒を確保していくためには、保護者や生徒のニーズを捉え、経済的負担の支援も検討しつつ、地域の特色や水俣高校独自の強みを生かし、生徒や保護者から「選ばれる高校」として、継続して水俣高校の魅力向上を図る取組みを行っている必要があると考えている。



学校での読書活動の推進について

【問】市内の小・中学校の読書量はどのようになっているか

【答】学校図書館における年間の貸出冊数について、小学校は、令和4年度9万2776冊、令和5年度9万4222冊、令和6年度11万8512冊、中学校は、令和4年度1万964冊、令和5年度9727冊、令和6年度7530冊、となっている。

【問】文部科学省の定める学校図書館図書標準の達成状況はどうか

【答】令和7年度の達成状況について達成している学校は5校で、全て小学校。未達成の学校は6校で、小学校2校、中学校4校である。

【問】学校図書の購入冊数と予算についてはどうか

【答】令和4年度から令和6年度までの購入冊数については、小学校は、令和4年度484冊、令和5年度566冊、令和6年度588冊、中学校は、令和4年度341冊、令和5年度336冊、令和6年度315冊。予算について、小学校は、令和4年度128万4千円、令和5年度126

万4千円、令和6年度125万8千円、中学校は、令和4年度70万2千円、令和5年度73万4千円、令和6年度74万9千円となっている。

【問】学校図書館図書標準の達成状況について、達成に近づけるための取組はどのようなことが考えられるか

【答】図書の更新については、各校の学校図書館の特性、実情に応じ行われ、それらを踏まえ可能な範囲で標準となる冊数を意識するよう働きかけていきたい。





肥山 美緒 議員
(参議会)



学校に行けない児童生徒やひきこもりの方が 孤立しないための支援について

**市内の小中学校に
おけるICT環境
整備体制について**

問 ICTを活用した学習支援やオンラインによる授業参加について、学校現場からどのようなニーズや課題が挙がっているか

答 機器の設置や調整等に人員を要することや配信において子供の声を拾うことが難しい等の意見があり、機器に関する技術的支援の要望があっている。

問 教室で学ぶことが難しい場合でも、ICTによるオンライン参加が「学びの途切れ」を防ぎ、学校とのつながりを保つ有効な手段

になるが、本市としてICT環境の整備が今後ますます重要になるとの認識はあるか

答 不登校児童生徒に限らず学びを支援する上で今後さらに重要となると認識している。

問 教室での学習が難しい場合でも、オンラインで授業につながる選択肢を整えるために今後どのような計画でICT環境整備を進めていく考えか

答 学校が使いやすい機器等への更新を検討していくこととしている。学校現場での技術的なサポートは業者に対応してもらっているところであり、今後そのような体制を継続・充実していく。

学校に行けない児童・生徒の支援と福祉との連携について

問 学校に行けない児童・生徒への支援としてどのような点が課題となっていると認識されているか

答 児童生徒一人一人様々な背景を抱えており、学校だけの支援には限界があるので様々な関係機関とかが連携を図っていくかが課題であると認識している。

問 必要な支援につながるよう、教育と福祉が連携して対応していくという現在の方向性を今後どのように深化させていく考えか

答 現在、主に庁内の関係部局や行政と民間の関係機関によつて図られているところで、今後は学校と福祉の連携についても、より深めることとし、併せて市教育委員会から学校に対して効果的な情報提供を行い、多面的連携を強化していきたい。

潜在的な社会的孤立(ひきこもり状態)の方々の支援について



問 潜在的な社会的孤立の方々について、現在どのように把握されているか

答 水俣市生活困窮者自立相談支援事業として水俣市社会福祉協議会に委託している。民生委員との連携による調査では令和4年度は14名、令和7年7月時点では25名が支援対象者となっている。しかし、令和4年に内閣府が行った調査では広義のひきこもり数は人口

の約2%と推計されるため、引き続き継続的な実態把握に努める。

問 全年齢の支援に大きく役立つことから当事者・経験者による語りの場の開催が考えられるが、支援対象者も参加できる形での開催を本市でも検討できないか

答 「ひきこもり支援研修会」や「ひきこもり地域支援セミナー」において、ひきこもり経験者による講演会を開催しており、支援が必要な方に参加いただけるような工夫を検討した上で実施したいと考えている。





牧下 恭之 議員
(公明党)



5歳児健診の推進を



問 国は、2028年度までに5歳児健診の実施率100%を目指しているが市の見解はどうか

答 小児科医師の確保が困難である等の状況から、5歳児健診は実施していない。5歳児健診の導入は、医師会等の関係機関と協議しながら、県の支援の動向を注視していく。

5歳児健診について

市営住宅の連帯保証人について



問 家賃滞納の状況は

答 令和3年度以降、年度単位の滞納はない。

問 家賃保証会社の導入についてどのように考えるか

答 家賃保証会社の導入に一定のメリットはあるものの、低所得者の経済的負担の増加につながるほか、年度単位での滞納がないこと、緊急時の安否確認や生活状況の改善等において、連帯保証人が有効に機能している。現時

点では、導入が必要な状況にはないと考えている。

合併処理浄化槽補助について

問 現在の補助額が実際の工事費に追いついておらず、市民負担が大きい現状を、どのように把握しているか

答 合併処理浄化槽補助金には、浄化槽本体工事に係る補助基本額と、既存施設の撤去工事及びトイレ以外の水回りに配管する宅内配管工事に係る加算額があり、また宅内配管工事の加算額は30万円をそれぞれ上限としている。令和8年度からは、撤去工事及び宅内配管工事の加算額がそれぞれ3万円増額することが環境省から通知されており、今後の補助額の増加等、国の動向を注視していく。

多様な子どもが育つ環境づくりのための基金について

問 従来対象とならないような、多様な子供たちを支えるための基金の創設について、どう考えるか

答 従来の制度では支援対象とならなかった多様な背景を持つ子供への支援について、必要に応じて基金事業として位置づけ、柔軟に対応できる枠組みとなっている。今後は、多様なニーズを丁寧把握しながら、基金の趣旨に沿った事業の充実を検討していく。

問 企業等から寄附の意思が具体的に出ている今、市として試行的な基金運用やモデル事業を始める予定はあるか

答 今後、寄附者にも納得していただけるよう、意向を踏まえた事業スキームを検討し、こども基金の中で適切に活用していく。本市では、「こども基金」を、国が進める「こどもまんなか」の考え方に沿った、子供支援の大切な柱として位置づけており、今後も、子供や現場の声、寄附者の思いをしっかりと受け止めながら、事業の組立てを丁寧に進めていくことが何より大切だと考えており、その部分に力を入れて取り組んでいく。そして、将来水俣に戻りたいと思えるまちづくりにつなげていく。





木戸 理江 議員
(真志会)



スポーツ振興の効果と 医療センターの現状と今後の役割について問う

本市のスポーツ推進事業について

【問】 主な大会の実績と評価はどうか

【答】 国内最高峰の日本男子ソフトボールリーグ熊本大会をはじめ多くの競技が開催され、エコパーク水俣のポテンシャルも高く評価されている。

【問】 ニュースポーツ推進のためにどのような取組を行っているか

【答】 スポーツ推進委員協議会と共に、モルックや公式ワナゲ等を積極的に企画し開催している。

【問】 総合体育館の空調整備の反応はどうか

【答】 大きな大会も多く

開催され、平日の利用も含め快適な環境だと高評価である。

【問】 武道館にも空調整備を要求されているが、見込み費用はどのくらいか

【答】 工事費のみの概算で約1億2千万円、ほかに物価高騰・実施設計等加味するとさらに膨らむと思われる。



▶昨年のおれんじシーサイドライド台湾チームの選手

【問】 サイクルツーリズム推進の現状はどうか

【答】 八代、水俣・芦北地域サイクルツーリズム推進協議会を中心にコース整備やマップ作製など取組を進めている。

【問】 おれんじシーサイドライドなど多くの参

加者が見込まれる大会もある。各関係者と協力体制が取れるか、また、自転車の安全走行のための道路維持管理はどのようなか

【問】 情報共有し地域内での機運醸成を図れるよう協力体制を強化する。道路整備も市内各地で予定されており、関連部署で連携して対応していく。

国保水俣市立総合医療センターの現状について

【問】 最新の設備や高度な医療技術はどのようなか

【答】 心臓カテーテル検査のための高性能バイプレーン血管撮影装置や、歯科用パノラマ・CT撮影装置、外科では県下初が多関節構造新規腹腔鏡手術器具も導入。技術取得に向けスタッフは研修や実技

訓練を重ねている。

【問】 メグセンターに設置の脳磁計とMRIの役割・体勢はどのようなか。現在の稼働状況はどうか

【答】 脳磁計は、脳から発生する磁気を計測し神経細胞の働きを調べらるもので、受診者はあお向けで寝てリラックした状態で30分ほどの検査を行い、痛みや身体拘束、侵襲を伴うものではない。MRIも同程度の時間と体勢で撮影し脳の形態や萎縮程度など計測する。

【問】 メグセンターの利用者の状態と今後の活用はどのようなか

【答】 水俣病認定患者の方以外に一般の方も利用されている。検査結果の説明と生活指導を

行い、国水研ではメチル水銀による疫学調査に係るフイージビリティ調査に活用されている。

【問】 たまり場の設置についての取組はどのようなか

【答】 病棟改修工事の完了に合わせ、地域のニーズ等伺いながら検討に加えたい。

【問】 たまり場の活用を地域事業にも協力を仰ぎ、備品や製品のデモや提供、終活援助や認知症予防・企業支援等できると思うがいかが

【答】 協力や提供をいただけるのはありがたいので、検討を進め相談していきたい。



▶歯科口腔外科・診察台では「しろっばくん」が出迎え

議会の主な動き

(令和7年11月1日～令和8年1月31日)

- 11月2日 蘇峰先生顕彰会
5日 南九州西回り自動車道建設促進大会(東京都)
6日 議会運営委員会
7日 全国市議会議長会産業経済委員会
19日 水俣市表彰式
20日 議会運営委員会
27日 議会運営委員会
令和7年第4回水俣市議会定例会開会各常任委員会
12月2日 幸橋下部工新設工事安全祈願祭
7日 南九州西回り自動車道国道3号線芦北出水道路境川橋(仮称)連結式
9日 一般質問
10日 一般質問
11日 議会運営委員会
一般質問
12日 各常任委員会
議会改革特別委員会(陳第6号について審査、結果は継続審査)
15日 水俣市社会福祉協議会理事会
18日 議会運営委員会

- 12月18日 各常任委員会
議会だより編集委員会
令和7年第4回水俣市議会定例会閉会
1月7日 議会だより編集委員会
11日 第76回熊日三太郎駅伝競走大会
令和8年「二十歳の集い」
14日 議会だより編集委員会
18日 八代・天草シーライン構想推進大会(八代市)
19日 議会だより編集委員会
21日 城南七市市議会議長会(上天草市)
26日 令和7年度学校給食週間に伴う水俣市学校給食フォーラム
30日 第33回熊本県市議会議長会議員研修会(オンライン研修会)

他市町村からの視察

- 11月4日 宮城県石巻市議会
環境モデル都市の取組について
11月5日 東京都新宿区議会
遠隔システムを活用した予備健診実施実証事業について
11月6日 佐賀県白石町議会
環境政策について

市議会ホームページから議会の動画や会議録をご覧ください！

水俣市 議会

検索

Q. 市議会の様子を見てみたいけど？

A. 当日の中継や過去の議会も見られます！

水俣市議会ホームページから
「議会インターネット中継」
をクリック！



Q. 質問や答弁の内容を調べたいんだけど？

A. 質問や答弁のキーワードで検索できます！

水俣市議会ホームページから
「水俣市議会会議録検索」
をクリック！



インターネット中継、会議録検索で不明な点は市議会事務局(TEL61-1661)までお問い合わせください

編集後記

立春を過ぎ、日差しに少しずつ春の気配が感じられる季節となりました。

先月開催された「二十歳の集い」では、晴れ着や、スーツに身を包んだ若者たちの輝かしい笑顔と、未来への希望に満ちた姿に、私たちも新たな活力をいただきました。若い世代が誇りを持てる水俣であり続けたいと改めて感じます。

さて、2月は私たち市民にとって重要な選択のときです。水俣市長選挙ならびに国政選挙が行われます。これからのまちづくりや国の行方を決める大切な一票です。ぜひ足を運び、皆様の意思を投じていただければと思います。

また、本紙「議会だより」も新しい試みを始めます。次号より、表紙の写真を市民の皆様から公募する制度がいよいよスタートします。皆様が見つけた水俣の魅力的な瞬間が表紙を飾ることを楽しみにしています。詳細は本紙の募集案内を御覧ください。寒暖差のある折、皆様もどうぞ御自愛ください。

編集委員(委員は五十音順)

委員長 桑原 一知
副委員長 杉迫 一樹
委員 岩村 龍男
杉本 康宏
田口 憲雄
肥山 美緒
平岡 朱
古野 誠